

発行/NPO法人

市民活動サポートセンターいなぎ

事務局/〒206-0802

稲城市東長沼2112-1

稲城市地域振興プラザ1F

市民活動サポートセンター内

電話 042-378-2112

FAX 042-378-6971

E-mail:info@i-inagi-support.org

http://www.i-inagi-support.org/

募 集

●講演会や講座を一緒に 企画運営しませんか

市民活動サポートセンターでは、今年度からNPO団体や市民活動団体などが企画運営する非営利目的の講演会や講座に対し、事業のPRや講師料の負担などを行う制度を始めました。

今回、講演会や講座を企画運営する団体を募集します。

◆対象/市民活動サポートセンターの利用登録団体または登録しようとしている団体

◆応募期限/6月30日

※詳細は募集のお知らせ

(市民活動サポートセンターで配布中)をご覧ください。

◆問合せ/市民活動サポートセンターいなぎ(協働推進課内)

第5回ハッピーリタイアメント講座

地域があなたを待っている

～おすすめの稲城の活動場所・あれこれ～

長年会社人間として活躍されこれから定年を迎えられる方や、子育ても終え、地域で活動されたい方が、稲城市内での様々な活動団体の状況を知り、地域社会への第一歩を踏み出す手がかりになればと思い企画しました。

皆さんお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。お待ちしております。

■日時/7月12日(土) 午後1時30分～4時

■会場/稲城市地域振興プラザ 4階

■会費/無料

■共催/NPO法人市民活動サポートセンターいなぎ

稲城市社会福祉協議会

稲城市立公民館

【内 容】

第1部 講演 居場所探しのヒント

～第二の人生を充実させるために～

講師:松本すみ子さん(シニアライフアドバイザー)

第2部 リレートーク

「おすすめの稲城の活動場所の紹介」

小林攻洋さん(市民活動・まちづくり分野)

浜住治郎さん(芸術・文化・生涯学習の分野)

島 啓子さん(スポーツ・健康の分野)

栗原和恵さん(福祉ボランティア活動の分野)

第3部 交流会

「稲城の活動場所あれこれ」

6つの分野別ブースを用意し、たくさんの活動紹介と資料の提供、懇談もできます。

※なお交流会終了後 同じ場所で懇親会も予定しております。時間のある方は、ぜひご参加ください。

●問合せ 市民活動サポートセンターいなぎ(協働推進課内)



▲美味しいそばの出店コーナー



▲人・人・人で賑わう会場



▲暑さにめげず頑張るフリーマーケット



▲サポートセンターも独自テントで出展



▲絵画のパフォーマンスも・・・



▲お馴染みうでつこきの会の竹細工



▲舞台上はすてきな踊りや演奏が・・・(左:「ベルガ プランカ」のフラメンコ、中央:「クーベ&Shifo」のミニライブ、右:「^長花^長火」の和太鼓演奏)



今年も大盛況だった
手づくり市民まつり
5月4日・5日

5月連休中の恒例行事となった手づくり市民まつり2008が、今年も4日と5日に城山公園とその周辺を会場として行われ、約2万人の参加者で賑わいました。その様子を写真で紹介します。

四月

「日本舞踊へようこそ」

話し手：花柳 要三郎さん

三沢川の桜が満開の夕刻、花柳先生をお迎えしての華やかな金曜サロンスペシャルでした。要三郎さんは、2月に国立劇場で《第83回女流名家舞踊大会》にご出演されるなど、名実ともに第一線で活躍中の方です。

当日は年表などの資料や写真、小道具を用意していただき、日本舞踊の歴史・種類・特徴・魅力などについて分かりやすく話をしてくれました。日本舞踊は、歌舞伎や文楽、能が男の世界であるのに対し、男女の区別がなく、腰を落として、しなやかに、力強く、重々しく、華やかに踊り分け、独特な美世界を創り出しているというのが特徴だそうです。

生活と密着した部分もあり、舞踊をすることで、お辞儀・座り方・立ち方など優雅に立ち居振るまえるようになるとのことでした。

最近「〇〇の品格」というような本が出版されているが、それは日本の伝統的な和の振るまいが失われているからではと感想を述べられ、そのことから日本舞踊の良さを多くの人に伝えてほしいということでした。

先生の身振り手振りを交えたお話と、優雅な立ち居振るまいに、うっとりした一時でした。また、玉屋（シャボン玉売り）の話の中で、深大寺の「ムクロジ」のエピソードなど楽しく聞かせていただき、奥の深さも知りました。（稲垣）

五月

「住宅の温熱環境について」

話し手：中島 廣文さん

副題に「陽だまりや木陰からの風の快適さを実現・・・問題は温度より温度と排気」とあるように、中島さんは、現在主流となっているエアコンではなく、自然により近い冷暖房（快湿・快冷・快暖）システムの実現に取り組んでいます。

理想は昔の大きな家、でも今の時代、そんな家は求めようもないですから、それに近い環境を熱源機・放熱器・配管・温度制御の、4つの部品の組み合わせで実現するというのが中島さんの提案でした。

例えばクールビズで、室温を28℃にセットすると湿度は70%にもなってしまいます。これではとても耐えられないから室温を下げざるを得ない。それがエアコンの宿命なのだそうです。しかし、同じ室温28℃でも湿度が50%なら十分耐えられる。だったら温度を下げる方法を考えれば問題は解決するのではないかということなのです。

冬の理想は陽だまり、しかし陽だまりも風が吹くと耐えられない。そこで暖房にとって大事なことは、風を起こさないことだそうです。中島さんは温水パネルを使っているそうです。

話題は「住宅の温熱環境」にとどまらず、家のつくり方・住まい方・暮らし方、ライフスタイルにまで及び、大変盛り上がった会になりました。（小林）

ガンバってます 17



▲城山体験学習館にて

「1995年に私財を投じて三二科学館を建て、2人の協力者とともに科学教室を始め、13年が経ちますね」と当時を振り返って、前理事長の橋本静代さんが話してくれました。設立のきっかけは「子どもたちに、体験を通して科学の世界の不思議さに気付かせ、自ら考え、創造する楽しさを知らせたい」という願いからだとそうです。その方法とは、まず最初に、屋

遊具で遊びながら

科学の原理を学ばせる

NPO法人
発見工房クリエイト

代表：泉田賢一 理学博士

外で子どもたちは科学的原理を秘めた遊具で遊びます。そこでいろいろ不思議な体験をします。すると、子どもたちは「えっ？なに？どうして？・・・」と目を輝かせます。次に、屋内で科学の原理を学びながら理由を知り納得していくのです。お話を聞いていただけでわくわくしてしまいました。

1999年にNPO法人となり、活動は市外も含めて広範囲で、市内の各文化センターや小中学校などで長年にわたり科学イベントを行ってきました。2006年度からは城山体験学習館で「楽しい科学教室」を開催しています。今年度も7月から12月まで月1回土曜日に開催予定です。

空気を感ずる実験、本物の火薬を使用したロケットの打ち上げ実験など、とても面白そうなプログラムになっています。子どもだけでなく大人も一緒に楽しめます。理科離れ現象の歯止めになりますように！！

◆問合せ先
http://www.infopia.net/creator/ (廣田)

～NPO・市民活動とは
どんな活動なんだろう～

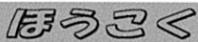
人も地域も元気にするNPO・市民活動について学び、考えてみませんか。

既にNPO・市民活動を行っている方、興味を持っていてこれからやってみようと思っている方も、ぜひご参加ください。

- ◆期日／7月14日（火）
- ◆時間／午後1時30分～4時
- ◆会場／地域振興プラザ 4階
- ◆内容
 - 第一部：講演会
講師 後藤麻理子さん
(日本ボランティアコーディネーター協会事務局長)
 - 第二部：グループワーク
- ◆費用／無料
- ◆定員／30人（先着順）

- ◆申込み方法 電話、ファクス (FAX 378-6971)、メール (kyoudousui@city.inagi.lg.jp) のいずれかで。
- ※ファクス、メールの場合は、氏名・住所・電話番号を記入
- ◆申込み・問合せ／市民活動サポートセンターいなぎ（協働推進課内）
☎378-2112

理事会・総会



4月21日 …… 定例理事会

◎議事

- ①平成19年度事業報告（案）について
- ②平成19年決算（案）について
- ③平成20年度事業計画案について
- ④平成20年度予算案について

◎報告

・各プロジェクト等からの報告

5月10日 …… 総会

◎議事

- ①平成19年度の事業報告及び決算の承認について
 - ②平成20年度の事業計画案及び収支予算案の承認について
- ※いずれも原案どおり全員異義なく承認されました。

午後7時～9時

金曜サロンスペシャル

■7月4日（金）

- ・話し手：高野 達男さん
(自然エネルギー研究者・岩葉台在住)
- ・テーマ：「もつと使おう
太陽エネルギー」

サア夏・・・太陽エネルギーはsunsunと私たちの頭上に降りそそいでいます。

今回はこうしたエネルギーを積極的に利用し、日々の生活に役立てている高野さんに登壇していただきます。

お話を聞いて、私たちの身の回りにある素材を利用した手づくりの太陽熱温水器や雨水利用装置をつくってみませんか。自然エネルギーを利用した生活は環境にやさしいだけでなく家計費の節約にも大いに役立ちます。

編集後記

上谷戸親水公園にホタルを見に行ってきました。

今年も沢山のホタルが舞っていて、その幻想的な光の軌跡に、あちこちから歓声が上がっていました。カエルの声も聞こえ、実に贅沢な一時でした。

こんなすてきな夏の風物詩を演出してくれた「上谷戸ホタルの会」の皆さんには、心から感謝感激です。

数年前から準備を重ね、ここまでやり遂げた市民の力、本当に凄いですね。

(小林)

NPO法人「市民活動サポートセンターいなぎ」の会員を募集しています・・・年会費3,000円